



第2章

水に囲まれて生きる



千葉県は、東と南を太平洋、西を東京湾と江戸川、北を利根川に囲まれています。そのため、古くから河川や海を利用した交通により、様々な地域と人や物の交流が行われていました。

交通の要所や物流の拠点きよてんとしての役割は、現在も日本の空と海の玄関として受け継がれています。

また、海に囲まれた地理的環境は、時代によって防衛上の拠点となりました。

ここでは、交通の発展と千葉県の誕生を中心に、あなたの生活とのかかわりにせまります。

ちばの今昔に思いをめぐらせ、今に残る歴史、文化のいぶきを体感してください。